

令和6年度 事業計画

昨年度は、新型コロナウイルスの位置づけが「2類相当」から「5類」へ引き下げられ、経済活動に復調の兆しが見えかけました。

また、WBC優勝や阪神タイガースの38年ぶりの日本一など、明るいニュースで国内が盛り上がりを見せました。一方、世界では、ウクライナ侵攻やイスラエルでの紛争が続き、国内では、能登半島地震による災害が起こり、日本の経済に影響が及んでいます。

当センターにおきましても、定年延長の影響により、会員数が伸び悩み、事業活動に影響を受けることとなりました。

令和6年度の事業計画におきましては、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、協働・共助」を元に、「会員の拡大」「就業の拡大」を最重要課題とし、デジタル化を推進することにより業務の効率化を図り、地域社会に根付いた安心して働く事ができるシルバー人材センター事業を目指し、役員、事務局一丸となって次の事業運営に取り組んでまいります。

1. 基本目標

- (1) 会員数の拡大
- (2) 就業機会の拡大
- (3) 安全・適正就業の推進
- (4) 普及啓発活動の推進
- (5) 事業運営・体制の強化

2. 数値目標値（令和6年度）

会員数	920人
契約金額（派遣含む）	555,000千円

3. 事業計画

(1) 就業開拓提供事業

事業所、一般家庭、地方公共団体等に対し就業機会の開拓を積極的に行い、受託した事業を就業希望する会員に提供する。

- ① 市の広報誌への掲載
- ② ホームページを活用した事業の紹介と入会促進
- ③ 「会報」とセンターのチラシを全戸配布
- ④ 女性会員が就業できるサービス業等の人手不足分野や育児等現役世代を支える分野の就業開拓
- ⑤ 民間事業所等に対して受注獲得の訪問活動に取り組む
- ⑥ デジタル化による合理化等を推進し、外部への発信での受注獲得に取り組む

(2) 普及啓発事業

就業等を通じて社会参加を希望する高齢者に対し、当センターの趣旨を普及啓発するとともに、地域社会にもセンター事業に対する理解と協力を求め、センター事業を広く周知する。

- ① 市の広報誌への掲載
- ② 「会報」やホームページを活用した活動及び情報の提供
- ③ 「シルバーの日」に、清掃奉仕活動を実施（10月）
- ④ 地区委員会による清掃奉仕活動の実施（3月）
- ⑤ 「大東市民まつり」に出店参加
- ⑥ 市や各種団体のイベント等に積極的に参加し普及啓発活動の実施
- ⑦ 市役所と郵便局の窓口にセンターの広告を掲載した窓口封筒を設置
- ⑧ 「会報」およびセンターのチラシを全戸配布
- ⑨ 公共施設に会員募集のチラシを設置
- ⑩ 会員募集のチラシを新聞折込み広告で実施
- ⑪ 事業所（発注者）に会員募集のポスター掲示とチラシの設置
- ⑫ 会員の口コミによる入会の勧誘
- ⑬ 市役所入口の地図看板設置に伴いセンター紹介を掲載
- ⑭ デジタル化による合理化等を推進し、外部への発信での普及啓発に取り組む

(3) 独自事業

センターと各種団体が連携し高齢者の健康増進と創意工夫を取り入れた事業を実施する。

- ① 高齢者を対象とした料理講習会を実施
- ② 会員を対象とした「元気でまっせ体操」を実施
- ③ 健康増進を目的とした「健康ウォーキング」を実施

(4) 研修・講習会事業

高齢者に対して就業等に必要な知識及び技能の付与を目的とした研修会、講習会を実施する。

- ① 植木剪定講習会の実施
- ② 草刈機講習会の実施
- ③ 人権と接遇講習会の実施
- ④ 救急救命講習会（AED）の実施
- ⑤ ハウスクリーニング講習会の実施

(5) 相談事業

高齢者に対する就業機会の提供を促進するため、毎月入会説明会を開催し、未就業会員に対しては、随時就業相談を行う。また、就職相談に来られた一般市民には、ハローワークの紹介などを行う。

- ① 高齢者に対する入会説明会は、毎月実施

(6) 安全・適正就業推進事業

会員が安全に就業できるように安全に対する意識の徹底、また、就業途上での交通事故防止のため、交通マナーや安全講習会を開催する。

また、ワークシェアリングを推進し一人でも多くの会員が就業できるように取り組む。

- ① 「事務局だより」、「会報」に安全就業や交通安全に関する啓発記事を掲載
- ② 安全対策委員会による安全パトロールの実施
- ③ 事故防止対策の検討会を開催
- ④ 安全就業推進員による安全就業の推進
- ⑤ 安全講習会の実施

(7) 訪問介護事業

健康で福祉に理解と熱意を持った高年齢者が、介護や家事援助を必要とする人々に日常生活上のサービスを提供し、安心して暮らし続けることができる地域社会の実現を図る。

- ① 当センターホームページに事業内容を掲載
- ② 関係機関、施設や各家庭にチラシ等を配布するなど周知
- ③ 訪問介護員の資質向上のため、講習会を実施
- ④ 利用者、関係機関及び訪問介護員との連携を強化
- ⑤ 介護保険サービス提供事業者と連携し事業を推進
- ⑥ 介護予防、日常生活支援総合事業（総合事業）についての周知

☆ 訪問介護事業の目標値・・・訪問介護事業	30,000 千円
総合事業	6,000 千円

(8) 有料の職業紹介事業

公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会が行う、臨時的かつ短期的、その他の軽易な業務にかかる雇用を希望する高年齢者に対してその就職を斡旋する。

(9) 労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な雇用による就業又は、その他の軽易な業務に係る就業の範囲での労働者派遣事業の事業所として公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会と協力して事業を行う。

☆ 派遣事業の目標値・・・・・・・・契約金額	104,000 千円
------------------------	------------